

大防設だより

N014

NPO法人 Crime Prevention
大阪府防犯設備士協会

2008. 7. 18.

○ 平成20年度通常総会の開催結果について

NPO法人大阪府防犯設備士協会平成20年度通常総会を平成20年6月11日午後5時00分より、「プリムローズ大阪」2F 鳳凰の間で開催しました。

来賓の大阪府警察本部中村生活安全部参事官他5名のご来賓のほか、会員会社59社の方々のご出席を賜りました。

寺川理事長の議長のもと、平成19年度の事業報告及び事業収支決算並びに平成20年度事業計画及び事業予算、新役員等について審議され、いずれも、原案とおり承認されました。資料は欠席された会員の方にも事前に送付していますので確認してください。

また、新しい役員の内選で、

理事長	寺川管財(株)	寺川 淳之祐(再任)
副理事長	エフビーオートメ(株)	平野 富義(再任)
副理事長	松下電工(株)	山田 敬三(新任)
事務局長		平岡 裕(再任)

が選出されました。

なお、同時に開催しました防犯機器・システムの展示会には15社から出展して頂き、セミナー共々たくさんの方々が来場見学して頂きました。

防犯セミナーは

▽ ネットワークカメラシステムの性能について

パナソニック システムソリューションズ ジャパン

白川 千治 様

に講演していただきました。

また、懇親会には大阪府警察本部生活安全総務課生活安全対策室井谷室長・田畑補佐、森係長が新たに参加して頂き、来賓の方々も含め70名の方々のご出席賜り、改めて、親交を深めさせて頂きました。

ご協力ありがとうございました。

当日の当協会理事長の挨拶を参考までに次に掲載致します。

○ 平成20年度通常総会時の寺川理事長挨拶

NPO法人大阪府防犯設備士協会理事長の寺川でございます。

一言、ご挨拶を申し上げます。

本日は、ご多忙の中にもかかわらず、大阪府警察本部中村生活安全部参事官をはじめ、多数のご来賓の方々のご臨席を賜り、誠にありがとうございました。

さて、大阪の全刑法犯の認知件数は、今年に入り、やや増加に転じているとは聞いていますが、大阪府下では平成13年をピークに昨年まで6年連続で減少しています。

しかし、「犯罪情勢は好転している。」と言っているのか、ふと疑問に思われるわけであり、と申しますのは、最近、平成13年当時ほどの危機感が感じられなくなってきて

いる、安全なまちづくり運動もマンネリ化しているのではないか。それでいいのかと思うからであります。

防犯に関するインフラストラクチャー（社会基盤）の整備も始まったところであり、防犯灯、防犯カメラ等の整備もようやく動き出してきた、協会活動もこれから本番を迎えることになるのではないかとと思われるのであります。

橋下知事のPT案は厳しい緊縮財政を打ち出していますが、治安対策は別とされています。「防犯環境の整備」は一気にできるものでなく、計画的にあるいは問題のあるところから重点的に行っていかなければならないと思えますし、それはこれからであり、私たちの出番が来つつあると期待しているところでもあります。皆さんもそのように認識して頂きたいと思うのです。

本年度の事業実施の重点事項については、後ほど事務局から説明させますが、私から当面の課題について、3点ほど申し上げたいと思えます。

1点目は、「協会体制の充実強化と組織的運用」であります。

当協会の存在は、大阪府警の全面的なバックアップもあって、相当に知られるところとなってきました。防犯診断、防犯指導、防犯講話及び防犯機器の展示等の要請は、相当の数になってきております。

事務局で、府民の要望を受理し、原則として、ブロック長を通じて、防犯設備アドバイザー等をお願いし、対応をしているところではありますが、まだまだ、一部の人に依存し、組織的な運用が行われているとは言い難いものがあります。

特に、最近、注目しなければならないことは、防犯カメラの設置が商店街のみでなく一般地域に広がりを見せており、府や自治体等の行政が、設置に向けての積極的な動きを見せていることです。

これらの動きを正確に捉え、協会が積極的に参加していくためには、

- 確実な受け入れ体制、すなわち事務局の充実が必要ですが、そのためには、事務局を構築できるだけの財政基盤の確立が求められます。
- つぎに、要請に確実に対応できる体制の整備です。防犯カメラの設置については、プロジェクトチームの結成を考えていますが、一般の府民からの要請については、今までとおおり、ブロックを通じて対応していこうと思っておりますので、防犯設備アドバイザーの再編成など、もっと多くの会員の皆さんに参加して頂く機会を提供したいと思っております。そのためには、当協会の活動は、原則、ボランティア活動であるということについて、皆様の一層のご理解を賜りたいと思うのであります。
- 3つめは、要望への対応能力の向上です。長い経験と実績を持つ方とそうでない方とに能力の差があることは当然で、そのため、1部の方に運用が偏りがちになりますが、もっと裾野を広げないと、今後予想される多くの要請に対応できないこととなります。総合防犯設備士の方々の参加を促したり、特にその中核となる防犯設備アドバイザーの能力のより充実を図り、専門性を磨いていかなければならないと考えています。

2点目は「警察等が推進する地域安全活動等への積極的参画」であります。

現在、大阪府を始め、大阪市、各市町村の安全なまちづくり推進協議会に委員又は幹事として、当協会からも、多くの会員が参画しているところでもあります。

自治体、警察、地域住民等が一同に介し、地域の安全対策について検討する場ありますので、防犯対策には、人的活動を中心としたソフト面だけでなく、防犯カメラ、防犯灯などの整備を中心としたハード面の対策も重要であり、専門家の立場として協力していくことが求められてくると考えます。「警察等が推進する地域安全活動に、その防犯知識を生

かして参画し、安全で安心な暮らしができるまちづくりに貢献すること」を本協会の中心的な課題と考えており、協会としても、大阪府や警察本部と連絡を密にするとともに、委員や幹事の被推薦者の見直しやこれらの者に対する再教養などの対策をとり、協会としての活動の場を広げていかなければならないと思っています。ただ、会員の所在地に偏りがあり、周辺地域の担当者の確保が難しいという問題があり、会員の皆様に積極的に参加して頂くようご理解を賜りたいと思います。

3点目は、「優良防犯設備・機器等の広報啓発」であります。

当協会の特徴は、優良防犯設備・機器等に対する知識の専門性にあるわけであり、各企業におかれては、次々に、新しい機器、システムが開発され製品化されています。後で、平野副理事長から報告がありますが、(社)日本防犯設備協会では優良防犯機器の認定制度の創設を検討しているようです。各種イベントに等に積極的に参加し、セキュリティにおける優良防犯設備・機器の必要性と活用方法等の普及宣伝に努めて参りたいと思います。参加して頂ける会員を再度募集する予定にしています。

本日、総会前に実施しました「防犯機器展示会」も、広く会員の皆様に最新の知識を提供して頂くと同時に、優良防犯設備・機器システムの広報宣伝を狙いとしておりまして、定例行事としてその充実と定着化を図って参りたいと考えております。

以上、当協会の当面の課題について説明させていただきましたが、大阪府警をはじめ、関係各位の各般にわたるご指導、ご支援と会員各位の物心両面にわたるご協力に感謝申し上げますとともに今後のご指導・ご支援をお願いして、簡単ですが開会の挨拶とさせていただきます。

平成20年6月11日

理事長 寺川 淳之祐

【重要なお知らせ】

○ 防犯機器等の展示希望会員の募集について

春・秋の地域安全運動、市民の防犯大会、各種フェア、イベントへの防犯機器等の展示の協力依頼が当協会に来ております。協会事務局で展示可能な会員会社に個別に依頼しておりました。前にもお願いしたところではありますが、他にも協力していただける会社があるのではないかと判断し、今回、再度募集することとしました。防犯カメラ類、各種防犯センサー、機械警備システム等コンパクトにまとめたものの展示が求められています。

要件として、次のようなことが求められます。

- ① あくまで、ボランティアですので、すべての費用は自社持ちです。
- ② 設置及び撤収、会場での説明要員の差し出しも、すべて、自社でお願いします。
- ③ 出展に当たっては、企業色はできるだけ控えて（パンフレット配布等は差し支えありません）いただくこととなります。
- ④ 急な要請や依頼先の要請にあわせて、内容を整えていただくことがあります。
- ⑤ 一般市民や企業が参考とするものですから、特殊な展示品は除きます。
- ⑤ 協会が参加するときは、協会の展示についても、搬入、搬出のご協力いただきたいと思っております。

ご協力頂ける会員会社にあつては、別紙1により、展示防犯機器等の写真を貼付し、8月4日（月）まで、お申し出ください。

なお、すでに、ご協力頂いている会員会社の方は結構です。

○ 当協会の各種委員会の委員の募集について

当協会には、下記の委員会があり、理事以外の委員の方にも参加して頂いているところですが、このたび、理事以外の委員として活躍していただける方を募集することとなりました。ふるって参加してください。人数に制限がありますので、応募して頂いた方を含め最終的には理事会で選考させていただきます。

参加して頂ける方は 別紙2のより、8月4日(月)までにお申し出ください。

なお、すでに、委員としてご協力頂いている方は結構です。

- 1 総務・企画委員会・・・会務一般の企画・立案・事業計画及びホームページ等の広報活動の立案
- 2 地域安全活動委員会・・・各警察署、市町村安全なまちづくり推進委員会に協力した地域安全運動の推進等
- 3 システム・業務委員会・・・当協会が受注する業務の開発調査及び実施等
- 4 教育委員会・・・防犯に関する研修会、意見交換会、見学会等の企画及び実施等

【トピックス】

○ 地域防災防犯展への参加

6月19日～6月20日(10:00～17:00) インテックス大阪で実施された、国際見本市委員会主催のみだしのイベントに、当協会でも、防犯機器の展示、防犯相談コーナー設置及び防犯セミナーで参画しました。多数の方々にご来館頂きありがとうございました。

○ 暮らし創りメッセ「セフティーフェア大阪2008」への参加

10月24日～10月26日(10:00～17:00) インテックス大阪で実施されます。当協会でも、防犯機器の展示及び防犯相談コーナー設置を行う予定にしています。すでに、読売新聞の今年の6月8日、7月18日に掲載された防犯対策(広告)でも協力しています。多数の方のご来館をお持ちしています。

【新入会員紹介】・・・4月1日以降の新入会員・・・会員総数117社

- キンキ・リビング・サポート(株)(高槻市)
- 西電 西村 道彦(池田市)

【お問い合わせ先】

NPO法人 大阪府防犯設備士協会 事務局

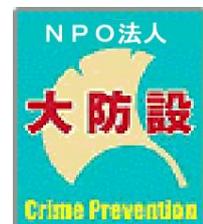
〒542-0081 大阪府中央区南船場2-6-24

KOCビル4F

TEL 06-6264-7188

FAX 06-6264-7189

E-mail jimukyoku@daibousetsu.com



防犯機器等展示協力に関する意向調査

平成20年7月18日

会社名

品目	内容	○記入
監視カメラシステム	各種監視カメラシステムでハードデスク等を一体となったもので、実演等ができるもの	
人感ライト等の威嚇用資器材	センサーと連動し、ライトあるいは音声、警報音等で相手を威嚇するシステム	
ホームセキュリティ	ホームセキュリティがキットとして組み込まれ、実演、説明ができるもの	
センサー等の展示	各種センサー等を展示品として、組み込んだもの	
電気錠システム	電気錠のシステムで実演のできるもの	
防犯ガラス	防犯ガラス、防犯用補強フィルム、ガラス破壊感知システム、	
その他 ()	その他、一般市民が防犯対策上参考になる展示品	

ご協力いただける会員会社にあつては、該当する欄の後尾に○を入れ、展示防犯機器の写真を貼付して、8月4日(月)まで、お申出ください。

所在地

代表者

連絡担当者

電話 FAX
Eメールアドレス

写真貼付(別紙でも結構です。)

当協会各委員会委員の公募に関する意向調査

平成20年7月18日

会社名

所在地

代表者

電話

FAX

○ 希望される委員会を○で囲んでください。

1 総務・企画 2 地域安全運動 3 システム・業務 4 教育

※委員に公募される方が代表者以外の場合

役職

氏名

電話

FAX

○ 該当する場合のみ記入してください。

資格・防犯設備アドバイザー (番号)

総合防犯設備士 (番号)

○ 希望される委員会を○で囲んでください。

1 総務・企画 2 地域安全運動 3 システム・業務 4 教育

上記のものを

上記委員に推薦します。

会社名

代表者

印

※ 原則として、特定非営利活動法人大阪府防犯設備士協会「役員選任規程」第3条の規程を準用します。

(役員資格)

第3条 役員のうち法人会員にあっては、当該法人(支店、支社、営業所等の単位で加入している場合はその営業所等)の代表者又は代表者が委任した者とする。

※ 理事及び監事を差し出している会員会社はのぞき、各会員会社1名のみとします。